



# 静岡市 いきもの 散策マップ

## 安倍の大滝コース

### しょくぶつ

#### ● クワガタソウ



ゴマンハグサの仲間、林の中に生えています。5～6月に紫がかった白い花を咲かせます。

#### ● イワシャジン



キキョウの仲間、山地の大きな岩の上などに生えています。9～10月に紫色のつりがね型の花を咲かせます。

#### ● ホトトギス



ユリの仲間、草地や明るい林に生えています。8～10月に上向きで白地に紫色の斑点のある花を咲かせます。花びらは反り返りません。

#### ● カヤラン



ランの仲間、イヌカヤのような葉のためこう呼ばれます。他の樹木の幹や枝に着き、5月にあわい黄色の花を咲かせます。

#### ● ケイリュウタチツボスミレ



山地の谷すじに生えているスミレの仲間、4～6月に青紫色の花を咲かせます。

#### ● シラヒゲソウ



ユキノシタの仲間、谷すじに生えています。8～9月に白い花を咲かせます。

#### ● ミヤマハコベ



ナデシコの仲間、谷すじに生えています。4～7月に白色の花を咲かせます。

#### ● ミツバツツジ



小さな木で、尾根谷などに生えられます。4～5月に赤紫色の花を咲かせます。

#### ● ヤマユリ



山地にみられるユリの仲間、7～8月に香りの強い大きな白い花を咲かせます。

#### ● ダイモンジソウ



ユキノシタの仲間、谷すじに生えています。夏から秋に白色かあわい桃色の花を咲かせます。

#### ● ヤマイワカガミ



イワウメの仲間、ごく小さな草です。山地のやや乾いたところに生えています。4～5月に白い花を咲かせます。

#### ● アブラチャン



小さな木で、4月に黄色の小さな花をつけます。木の皮や種子から油を取ったのでこの名があります。

#### ● イワギボウシ



ユリの仲間、谷すじの白かげに生えています。6～7月に紫色の花を咲かせます。

#### ● ハンショウツル



キンボウゲの仲間、5～6月につりがね型の紫色の花をつけます。おもに林のまわりで見られます。

#### ● ギンリョウソウ



全体が白く、ユウレイタケともいいます。土の中のキノコからたねの一部に寄生しています。

#### ● キブシ



小さな木で、3～5月にあわい黄色の花をぶさ状にたくさん咲かせます。

### アクセス情報



#### 【バスでのアクセス】

1. しずてつバス静岡駅前北口バスターミナル9番線より「安倍線（梅ヶ島温泉行）」に乗り。
2. 「安倍大滝」にて下車（静岡駅より約110分）。

バスの本数が少ないので、あらかじめ時刻表を確かめましょう。

### 緊急連絡先

- ・ 静岡県救急医療情報センター TEL&FAX: 0800-222-1199 (休日・夜間当番医を教えてください。24時間対応)
- ・ 消防 119番
- ・ 警察 110番



### 注意事項

- ・ ハイキングでの安全は自己責任をお願いします。季節に合わせた服装・水や食料の準備、緊急時の連絡先の確認など、準備をしっかりとっておきましょう。
- ・ 里山には、ハチやヘビやヒルなどの危険な動物もくらしています。出会ってしまったら、刺激しないよう注意し、ゆっくりその場をはなれてください。
- ・ コースの中には私有地が含まれる場合があります。果樹・花・山菜などを無断で取らないでください。
- ・ 動物も植物も、たくさんあるからといって、むやみにとるのはやめましょう。また、他の土地から動植物を持ち込まないようにしてください。

制作：NPO法人 静岡県自然史博物館ネットワーク  
 発行者：静岡市清流の都創造課  
 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号  
 TEL: 054-221-1357 FAX: 054-205-2666  
 制作年：平成26年2月

### とり・どうぶつ

<h4>● ヒガラ</h4>  <p>全長10～13cmで、背と頭は黒く腹は薄い褐色です。「ツビチ、ツビチ」または、「チョビ、チョビ」と鳴きます。</p>	<h4>● センダイムシクイ</h4>  <p>スズメと同じく小型のキツツキで、「ギィー、ギィー」と鳴きます。木の皮の下の虫をつついて食べます。</p>	<h4>● コゲラ</h4>  <p>全長15cm程度の小型のキツツキで、「ギィー、ギィー」と鳴きます。木の皮の下の虫をつついて食べます。</p>	<h4>● カジカガエル</h4>  <p>山地の清流に住み、平たい体をしていて、石の上などで、澄んだ特徴のある声で鳴きます。</p>
<h4>● ヤマガラ</h4>  <p>全長13～15cm程度の小鳥で、背と腹がレンガ色をしています。「ツッピー、ツッピー」と鳴きます。</p>	<h4>● キセキレイ</h4>  <p>全長20cm程度の小鳥で、腹部に黄色がまじります。主に山地の川沿いで1年中見られます。</p>	<h4>● カワガラス</h4>  <p>溪流にすむスズメより少し大きい小鳥で、水中にもぐり、水生昆虫などを食べます。</p>	<h4>● タゴガエル</h4>  <p>体長4～5cm程度のアカガエルの仲間、沢や水の湧き出ししている崖などで卵を産みます。</p>
<h4>● ミソサザイ</h4>  <p>スズメより小さい鳥で、主に山地の谷沿いに住んでいます。「ヒビビ、チュイ、チュイ」または、「チャッチャ」と鳴きます。</p>	<h4>● メジロ</h4>  <p>全長12cm程度で、からだの上面はやや暗めの黄緑色で、眼のまわりは白色、胸は黄色になります。</p>	<h4>● ニホンカモシカ</h4>  <p>国の天然記念物で、屋間でも見かけることがあります。あまり人をおそれず、身近に見られます。</p>	<h4>● ナガレタゴガエル</h4>  <p>体長4～6cm程度のアカガエルの仲間、タゴガエルよりも後足の水かきが大きくなります。山地の川の中で繁殖します。</p>
<h4>● オオルリ</h4>  <p>全長17cm程度の小鳥で、繁殖のため、春に東日本に渡ってきます。雑食で、雄の背中は尾も含め光沢のある青色です。</p>	<h4>● カケス</h4>  <p>全長33cm程度で、山地の林に1年中見られます。雑食で、主に昆虫や果実を食べます。</p>	<h4>● ニホンジカ</h4>  <p>大型の哺乳類で、オスはツノを持っています。近年、数が増えています。</p>	<h4>● アスマヒキガエル</h4>  <p>日本在来のカエルのなかでは大型で、体長9～15cmとなります。繁殖期には雄は小さく「クッククック」と鳴きます。</p>

<h4>● ヒダサンショウウオ</h4>  <p>山地の川にすむ18cm程度のサンショウウオです。紫がかった体色に、黄色の斑点模様があります。</p>	<h4>● ハコネサンショウウオ</h4>  <p>山地の川にすむ20cm程度のサンショウウオです。体色はこげ茶色で、黄褐色の模様があります。</p>
--	--

### むし

<h4>● ツマキチョウ</h4>  <p>小型のチョウで、オスでは白いはねの先が淡い色になります。林や畑のまわりにはいます。春にだけ現れます。</p>	<h4>● テングチョウ</h4>  <p>4～6cm程度の茶色のタテハチョウの仲間、テングの鼻のように長く伸びた突起があります。</p>
<h4>● ウスバシロチョウ</h4>  <p>中型のアゲハチョウの仲間です。成虫は5～6月にだけ見られ、茶畑などの上をゆっくり飛びます。</p>	<h4>● コミスジ</h4>  <p>はねを広げると5cm程度の黒地に白い3本筋のあるチョウです。成虫は4～10月に見られます。</p>
<h4>● ヤマキマダラヒカゲ</h4>  <p>中型のチョウで、ササの多い山地の林のまわりにはいます。成虫は5～6月と8～9月の2回発生します。</p>	<h4>● アサマイチモンジ</h4>  <p>中型のチョウで、平地～山地の林のまわりにはいます。成虫は5～9月に見られます。</p>

### メモ



しずおか みんなの  
しぜんたんけんてちょう

しぜんたんけんてちょう



静岡市が運営するウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」では、皆さんが発見した動物・植物・昆虫の発見情報を1つの地図に落とし込んでいき、共有しています。ハイキングで見つけた生き物は、写真を撮ってぜひ発見情報を投稿ください!!(ウェブサイト内に投稿ページがありますので、そちらから情報をご提供ください)